01AD525 環境防災計画論

秋学期: 月曜日3時限 1年次·2年次対象(1単位)

教員:内田太郎

1. 授業概要

地球温暖化による気候変動にともなう降雨量の増加、強度の増大が予測されるなど、自然環境の変化が防災上懸念されている。豪雨や火山噴火、地震、地球温暖化の影響などによる環境の劇的な変化とそれに伴う土砂災害にかかわる課題について、環境防災を効率的かつ効果的に実施するため、最新の各種調査計画設計基準やガイドラインの考え方について講述し、今後の調査計画設計について講究する。

2. 授業内容

- 第1週 山地河川の土砂動態・総合土砂管理総論
- 第2週 水系砂防調查計画
- 第3週 土石流・流木対策調査・計画
- 第4週 土石流·流木対策施設設計
- 第5週 火山地帯で発生する土石流災害の概要と対策
- 第6週 地すべり調査
- 第7週 地すべり対策
- 第8週 急傾斜地崩壊対策
- 第9週 深層崩壊、天然ダム対策
- 第 10 週 土砂災害警戒避難対策 (警戒情報·基準雨量等)

3. 参考書

必要に応じ資料を配布する 参考書,参考文献は講義で示す。

4. 備考

成績は、出席状況と課題レポートの結果で評価する。